

平成 27 年

第 8 回
教育委員会会議録

行橋市教育委員会

平成 27 年 7 月 30 日(木)

教育委員会会議録

- 1 招集日時
平成 27 年 7 月 30 日(木) 13 時 13 分～
- 2 招集場所
市役所303会議室 (3階)
- 3 出席委員
教育長 笹山 忠則
教育長職務代理者 蛭崎 隆男
委員 末次 龍一
委員 水谷 知子
委員 金澤 精子
- 4 欠席委員 無
- 5 出席職員等 坪根教育部長
山門教育政策課長
中村学校教育課長
神原指導室長
有松生涯学習課長
亀田文化課長
大園教育政策係長
- 6 教育長事務報告
別紙
- 7 議題及び議事の概要
別紙
- 8 閉会 14 時 30 分

平成27年7月30日

開議 13時13分

1 開会

○教育政策係長 大園健朗君

それでは、皆さんお揃いですので、始めたいと思います。

開会に先立ちまして、今回、傍聴希望が出ておりますので、教育委員会会議規則第16条の規定による、公開・非公開の採決をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○教育長 笹山忠則君

それでは、お手元のほうに議事次第があると思いますが、議事の中の、議案第33号に関しましては、非公開としたいというぐあい提案させていただきたいと存じます。

それで、そのことに関しまして、委員の先生方から御賛否をいただきたいと存じます。もし御異議がなければ、このまま私の提案のまま議事の議案第33号に関しましては、非公開ということにさせていただきたいと思います。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございます。

それでは、御異議がありませんので、そのようにさせていただきます。

2 前回議事録の承認

○教育長 笹山忠則君

それでは、前回の会議録の御承認をいただきたいと存じます。

既に、もう手元のほうに配付していただいていると思うんですが、御覧になっていただいたとおりでございます。それで、一任していただいて、変更させていただいた分を含めて、これで御承認いただけたらと存じます。

御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございます。それでは、御承認をいただきました。

3 教育長事務報告

○教育長 笹山忠則君

それでは、第3番目のところの教育長事務報告に移らせていただきます。

重要なところだけを申し上げたいと思いますが、6月24日に定例議会が閉会いたしまして、それ以降、25日に京築の教育事務所におきまして、教科用図書調査研究協議会がございまして、そこで教科用図書の採択に関する話がありました。そしてその後、

教育長会議が開かれました。

そして次に、6月28日の日曜日に中学生の米国教育体験事業に関しまして面接をおこないました。非常に公正な面接をおこなったつもりでございます。面接だけではなくて、質問等、厳正な審査をいたしまして、そこで得られた知見をもとに15名を選出させていただきました。

それから29日に定例校長会がございました。そして、この日、中央公民館で第1回教科用図書選定部会が開かれております。

30日に教頭研修会がございました。

それから、7月5日に部落解放同盟京都市行橋地区協議会がウイズゆくはしで開催されて、市長と、続いて私、教育長とが挨拶をおこないました。

それから7月8日に要請学校訪問で、今川小学校に京築教育事務所の方がおいでになって、学校見学と、そして指導をしていただきました。

それから、7月9日に市民大学の前期閉講式がございまして、これもスピーチいたしました。それからその日、郡市少年の主張弁論大会というのが市民会館でございまして、私も出席しましたが、水谷委員や金澤委員もお聞きいただいております。

それから7月10日から12日にかけて、ビーチバレーボールのフェスティバルがございました。ビーチバレーボールで3日間、プロのビーチバレーの選手たちがやってまいりまして、テレビで中継したわけではないですが、テレビ等のための撮影もおこなっております。

それから13日に図書の贈呈者であります矢野都さんに対して感謝状を差し上げるということをおこないました。この矢野都さんは、公文式の教室の授業をされておられますけれども、100万円相当の図書の寄贈をしていただきました。それに関して感謝状の贈呈させていただきました。

それから7月15日に教頭ヒアリングで、小中学校の教頭先生18名の方々の面接をさせていただきました。基本的には面接でありますけれども、この後、県のほうの校長試験がございまして、そのことに関する御注意等も併せてさせていただきました。

それからその翌日、京築教育事務所におきまして、教育委員会連絡協議会、教育長会議がございました。

それから21日に京都大学に訪問と書いてありますが、出張いたしました。これは、どういう関係かと言いますと、人口問題等も踏まえたところの京都大学との包括協定を行橋市は結んでおりますが、それに対する打ち合わせの一環として行ってまいりました。

それから、これは非常に良いと思われるものがありました。アメリカのテキサス州のヒューストンに住んでいる中学生が、母親の実家があります、この行橋市において夏休みを過ごしました。ヒューストンの夏休みが我々のところの夏休みと少しずれており、

6月から始まるわけですが、夏休みの間、その6月と7月の1カ月間におきまして、行橋中学校に仮在席をいたして、行橋市の教育に直に接する機会が与えられた。それで、7月24日にそのことのお礼を兼ねて報告に来られました。

それから25日には米国教育体験事業の事前研修会で親と子に対して研修会がございました。

そして27日の月曜日でございますが、第4回教科用図書採択協議会がございました。行橋市の教育長、それからみやこ町の教育長、苅田町の教育長、3人の教育長でもって最終的に教科書の採択に関して最終案をまとめました。それが本日の議題になるところでございます。

それから、その翌日、28日は外部評価委員会、行橋市教育委員会の外部評価案を作成しまして、前回の教育委員会にて委員の皆様にご審議いただきました、その評価に関しまして、それを外部評価委員の方々に提示いたしまして、我々の評価案がそれで良いかどうかということに関するコメントをいただきました。

続けて29日の定例庁議、そして本日の定例の教育委員会ということでございます。

以上、かい摘んで申し上げます。ほかにも沢山ございますけれども、以上で終わらせていただきます。もし、何か補足説明等が必要でありましたら、おっしゃっていただければ、説明させていただきます。

（「ありません」の声あり）

それではございませんので、報告は以上とさせていただきます。

4 その他

○教育長 笹山忠則君

続きまして、次第4のその他に入ります。

まず、給食アレルギーにつきまして、これは学校教育課長にお願いします。

○学校教育課長 中村愛晴君

それでは、学校教育課から説明させていただきます。

委員の皆様には今月1日に起きました給食での事故に対しての報告をすでにさせていただきましたが、その後の改善策について説明させていただきます。

教育委員会としては、防災食育センターと話し合いをして、改善策ということで、チェック表というのを作りまして、特に、今までどおり商品発注の際は2名体制なんですけど、今度は検品の際は3人体制で、3人がチェックをするかたちで、再発防止に取り組んでいるところでございます。

報告は、以上でございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございました。

ただいま、学校教育課長のほうからアレルギーの事故に関しまして説明をさせていただきました。御質問等がございましたら、お願いいたします。

(「ありません」の声あり)

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

それでは、ございませんので、次に移らせていただきます。

6月定例議会の議案の議決状況について、大園係長、お願いします。

○教育政策係長 大園健朗君

それでは、お手元に平成27年6月定例議会議決結果という資料をお配りしているかと思うんですけども、5月の定例教育委員会の際に、御覧のような3本の条例を御審議いただいたと思います。

6月議会の結果が、お示しをしており、全条例可決となっておりますので御報告をさせていただきます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

今の議決状況について、御質問等はございませんでしょうか。

(「ありません」の声あり)

ありがとうございます。

では、次に移らせていただきます。

参加行事の報告について、大園係長、お願いします。

○教育政策係長 大園健朗君

前回の教育委員会の際に、水谷委員のほうから、教育委員さんが独自に参加された行事について、情報提供というか、報告する時間があればいただきたいという御提案がございましたので、今回、報告事項に入れさせていただいております。

皆様方におかれましては、1カ月間の中で独自に参加いただいた行事等について、情報提供があれば、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○教育長 笹山忠則君

もしございましたら、お願いいたします。

金澤委員、お願いします。

○委員 金澤精子君

独自ではないんですが、市の大きな行事であるビーチバレーボールフェスタの1日目に行かせていただきました。大変な有名選手、全国的に本当にプロのプレイヤーさんがおいでいて、凄い、立派な大会だったんだなと思ひました。

ただ、このビーチバレーボールフェスタを実施するに当たって、例えば、そういう全国のプロプレイヤーを呼び寄せたという大きな実績、だからメリット部分と、それからそれを実施するに当たって、今年度は1年目だったと思うんです。その1年目の課題等がありましたら、ちょっとお聞かせいただきたいというのが1件です。

もう1件は、ブックスタートのボランティアの件ですが、私はボランティアとして参加しているんですが、このボランティアさんは女性ばかりですが、大変いろんなところで活躍された凄い方たちが集まっている仲間で、暫く教育長さんが不在だったので、ボランティアさんたちは、無償のボランティアと言いながらも、誰かがちょっと、頑張ってくれているね、という労いの言葉ひとつが、やはり励みになる方たちが多かったような気がします。

その方たちが、今回、教育長さん、それから新しい図書館長さんがおいでになられて、御挨拶して下さったときに、何かちょっとホッとされて、喜んでいらしたのが、とても印象的でした。

年に2回くらい定例会があるとしたら、お忙しいとは思いますが、1回くらいは、ちょっと残って、ボランティアさんの話を、図書館長さんでもいい、教育長さんでも、どちらでもいい、ちょっと聞いてくださったら、また次の年からの励みが随分違うかなというふうに、その場で思いましたので、ここでお話しさせていただきました。

すいません、2つ言いましたので、1つずつお願いします。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。順番でやらさせていただきます。

生涯教育課長、お願いします。

○生涯学習課長 有松正一君

それでは、私のほうから総括と言いますか、この3日間のビーチバレーボールフェスタについて、説明をさせていただきます。

まず、どうして、このプロ選手が3日間、長井浜に来て試合をしたのかということについてなんですが、日本バレーボール協会というのが東京にありまして、そこが2020年に東京オリンピック、パラリンピックが開催されること、そのための選手強化のために、昨年度から、このプロ選手が日本ランキングの上位にランクされて、やっとオリンピックに出場できるというシステムになっている中で、ランキングの試合をシリーズでやろうということで、去年から全国5箇所で開催をしてランカーのための試合を、強化試合をおこなうようになりました。

その2年目が今年なんですが、1年目は、本州だけでおこなわれて、九州での開催が全くなかったというのがございまして、こちらの福岡県のバレーボール協会、他の地域の九州の各地域としては、九州でぜひとも試合をやりたいという思惑がありました。

昨年、そのシリーズが終わる前の段階で、田中市長が、その情報を掴んで県のバレーボール協会と話をし、ぜひ長井浜に、というようなかたちで行橋市に来るようになりました。それが決まったのが去年の秋、10月の終わりでした。

それから、予算組み、どれだけの経費が掛かるかとか、そのあたりの話し合いが始まって、何とか経費を盛り込んで、また補助金を補助していただけないかとかいうのを探して、どうにか予算組みをして走り出したというのが、この第1回目の行橋バレーボールフェスタというふうに、いま思っています。

反省点としては、準備に大変時間がなかつたり、予算面であんまり熟考していない、考慮が足りない部分もあるような見積りで、見切り発車したようなかたちの大会だったんですけれども、それで、この日にち、7月10日から12日というのは、日本バレーボール協会から指定された日にちでしたので、他の行事、人権の講演会とダブったりもしていましたので、これから先、反省点としては、もうこれを全庁的に取り組むというかたちは、市長からも言われておりますので、他のスケジュール、行事と重ならないような日程調整。そしてまた炎天下でおこなわれる試合ですので、ボランティアとか市の職員とかで参加する人たちの健康面のケアとか、あと選手、観客の方もそうなんですけれども、そういったことが反省点です。

そしてまた、ちょっと事故があったんですね。ホースで転んで肘の骨を骨折したボランティアの方がいらっしゃいました。その方は、骨折して、ちょっと入院するような事態になりましたが、ボランティア保険に加入しておりましたので、それを適用して何とかケアをできるようにはなりましたので、その部分では大事には至らなかったんですけれども、そういった安全面の考慮が、これから来年に向けて進めていかなければならないのかなど。

また競技に関する部分は、我々の生涯学習課のほうで受け持ちましたが、イベント、商業観光課のほうでジャズコンサートをするとか、いろんな出店を出して、皆さんを、おもてなしをしようというような企画を、別に商業観光課のほうがおこなったんですけれども、天候が、雨が降ってコンサートが中止になったりという、ちょっとアクシデントがございました。

天候によるアクシデントは、もうどうしようもありませんが、人々、観客に対するおもてなしについてとかは、もう少し、実際に地元の方も潤うようなかたちを、ちょっと考えていくべきかなというふうに思っています。

○委員 金澤精子君

ありがとうございました。

(委員「御苦勞様でした」の声あり)

○教育長 笹山忠則君

それでは、続いて文化課長から、お願いします。

○文化課長 亀田秀雄君

ブックスタートですけども、大変長く続けてこられている行事でございます。またボランティアの方なくしては続いていかない事業でございます。

これから、文化課のほうも、このブックスタート事業に一番、これからの児童の教育に対して、もの凄く良いということを知っておりますので、ボランティアの方が積極的に参加していただける環境を、まだこれから別の意味で探していきたいというようなかたちを考えております。

これは金澤委員も手伝っていただいておりますけども、ぜひ今後も、また意見等も述べていただいて、それを積極的に取り入れていきたいと、文化課も考えておりますので、よろしく願いいたします。

○教育長 笹山忠則君

私のほうからも、少しだけ補足をさせていただきます。

ブックスタートのときには、金澤委員がおられまして、私も前から聞いておったんですけども、長いことやっていただいているということで、ありがとうございます。とにかく皆さんのおかげで、何とかやらせていただいております。

あそこは、男女共同参画センターの部屋でございましたが、私が拝見したところでは、男性のボランティアはおられなかったので、それで今後はお祖父ちゃん、お祖母ちゃん、そしてお母さん、お父さん、皆含めて、ボランティアに参加していただいたほうが、子育てにとって良いかなという感じはいたしています。

男女共同参画というのは、今後の課題でございます。私どもというよりも、ボランティアの方々のほうで、また呼びかけていただいたりすると、またありがたいかと存じます。

では、この件に関しましては、これで終わります、次に進ませていただきます。

続きまして、歴史資料館特別展に関しまして、文化課長に説明をお願いします。

○文化課長 亀田秀雄君

文化課からです。この度、平成27年8月1日の福岡県稲童古墳群出土品、国重要文化財指定記念シンポジウムの開催について、御紹介したいと思います。お手元にあるパンフレットについての御説明をさせていただきます。

このシンポジウムでございますが、平成27年3月13日に稲童古墳群の出土品197点が、国の重要文化財の指定になることが決定しております。

今回のシンポジウムは、国の重要文化財を記念して、出土品の意義を考古学の専門家の方々に語っていただきまして、再度、市民の皆様に、行橋市の誇りある出土品を再認識していただくものでございます。

内容は、アトラクションとして古墳シンガーの、まりこふんさんという方の歌とトークショーに始まりまして、3名の方による記念講演、最後にシンポジウムと、こういう流れになっております。入場料は無料となっております。

また併せて、もう始まっておりますけれども、7月29日から11月29日まで、行橋市歴史資料館において、今回、重要文化財指定された出土品の特別展を開催しております。これも併せて御覧いただけたらと思います。

こちらのほうも入場料は無料となっておりますので、知人等に御紹介していただけたら、ありがたいなと思っておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

最後の件に関しまして、あるいは、また通しまして、何か御質問、御意見がございましたら、お願いいたします。

(特に発言なし)

それでは、ございませんので、これで、その他のところは終わらせていただきます。

教育政策課長、どうぞ。

○教育政策課長 山門裕史君

次回の教育委員会の日程を調整していただきたいと思っております。

9月議会が控えておりますので、次回は8月20日木曜日に開催させていただきたいところでございますが、この日は、行橋市人権教育研究大会が2時からコスメイトのほうでございまして、こちらの開会行事のほうに教育長が、出席しなければいけません。これが15分くらい掛かるんですけれども、そこで、もし20日に次回の教育委員会をするのであれば、14時30分くらいからになりますし、それがなかなか厳しいようであれば、翌週の27日の従来どおりの13時15分からというかたちで開催したいと思っております。

これを教育長はじめ各教育委員さんに、お諮りしたいと思います。

○教育長 笹山忠則君

8月20日の14時30分からということですが、いかがでしょうか。

○委員 蛭崎隆男君

私は20日の14時30分でも結構ですが、皆さんはどうでしょうか。

(各委員「大丈夫です」の声あり)

○教育政策課長 山門裕史君

それでは、次回の教育委員会は8月20日木曜日の14時30分から、こちらのほうでということで、よろしく願いいたします。

○教育長 笹山忠則君
ありがとうございます。

4 議事

① 議案第33号 教科用図書採択について

○教育長 笹山忠則君

それでは、議事のほうに移らせていただきます。

議案第33号 教科用図書採択についてでございます。

繰り返しますが、この議案に関しては、先程の議決のとおり、非公開というかたちとなりましたので、非公開にさせていただきます。

○教育政策係長 大園健朗君

非公開になりましたので、事務局と関係課以外は退席というかたちでさせていただきますと思いますので、よろしくお願いいたします。

○教育長 笹山忠則君

それでは、関係者以外退席ということです。

ここで、5分間休憩したいと思います。

休憩 13時54分

再開 14時00分

(教科用図書採択について、審議) (非公開)

閉会 14時30分